

衆院選立候補者に 都市計画で質問状

景・住全国ネット

景観と住環境を考える全
国ネットワーク（日置雅晴
代表）の増田昌人運営委員
は13日、県庁で会見し、衆
院選の全立候補予定者に、



都市計画についての政策を
問う公開質問状を送付する
と発表した。写真。有権者
の判断材料にしようと、回
収後の全回答を同ネットの
ホームページに公開する予
定。14日以降送付、8月5
日を回答期限としている。

同ネットは2008年7
月、マンション紛争や開発
行為の情報交換、相互支
援、都市計画法の改正など
を目的に全国約100の市
民団体や弁護士などで設立
された。

公開質問では①都市計画
やまちづくりに関する地方
分権について②都市計画、

建築規制に関する自治体の
条例制定権について③まち
づくりの過程での住民参加
について④建築確認制度に
ついて⑤市民参加によるマ
スタープラン策定について
⑥まちづくりに関する一連
の規制緩和策について⑦の
各項目について賛否や意見
を尋ねている。

増田委員は「質問の回答
を見れば、候補者が開発優
先派か、住民や地域の権限
を守ることに熱心な人かが
分かる」と質問状の趣旨を
説明した。

同ネットHPは<http://machi-kaeru.com/>

琉球新報

7月14日（火）朝刊

30面（社会面）